

はみがきマン通信



発行
内牧小学校



歯・口の健康づくり推進委員会
令和2年(2020年)
11月13日(金)第22号



学校歯科医の先生による歯科指導



内牧小では、毎年、学校歯科医の市原誓志先生と武藤健史先生に学校に来て頂き、5年生を対象に歯科指導を行っています。今回は、デンタルフロスの使い方について、ご指導頂きました。小学生は乳歯と永久歯が混ざっている時期であるため、フロスが歯にひっかかって、抜ける時期に達していない乳歯が抜けてしまったり、力任せに扱うことで、歯茎を傷つけてしまったりするので、注意が必要なことなど、フロスを使う際の注意点をわかりやすく教えて頂きました。



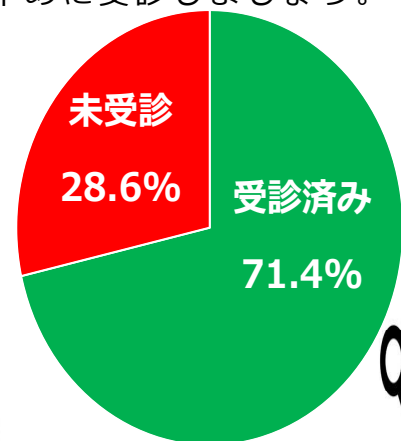
児童集会～「食育集会」



11月10日に栄養100%委員会が中心となり、「食育集会」が開催されました。歯と口の健康づくりについてのクイズが出題され、みんなで挑戦しました。集会では、栄養100%委員会が、よくかむことで色が変化し、かむ力を判定するガムを使って、実験を行った動画が紹介され、前歯でかんだ時より、奥歯でかんだときの方が、また、かむ回数が、少ないより、多い方が色の変化が大きく、よくかめることがわかりました。



むし歯の治療が必要で、治療または受診を済ませた児童の割合は7.1.4%です。早めに受診しましょう。



令和2年11月12日現在

